

令和元年度の森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績	税導入の効果
			うち当該年度の 森林環境譲与税 （千円）	うち他の 財源 （千円）			
市町村支援	とくしま 「新たな森林管 理システム」推 進事業	23,601	23,601	0	新たな森林管理制度の円滑な 運営を推進するため、森林情 報の整備や地域課題等解決の 取組支援の実施	・森林施業履歴データの整備 ・航空レーザ計測データを取り入れた森林GIS の改良 ・県下全市町村の担当者等を対象にした森林環 境譲与税の情報共有や使途等に関する検討会 を開催（2回、162人） ・各市町村が意向調査等共通事務を効率的に実 施できるよう、南部地域、東部・吉野川流域 に地域協議会を設立、支援 ・経営管理権集積計画の策定に係る、森林資源 情報の把握に必要な機材導入支援 ・意向調査等に必要な、森林所有者情報の整備 支援	【事業の成果】 税活用により 令和元年度入学の「とくしま林 業アカデミー」の研修生15名を 即戦力として育成するなど森林 整備を担うべき人材の育成確保 につながった。 【詳細】 令和元年度から取り組んでいる 本県林業施策「スマート林業 プロジェクト」では、令和10年 度までの10年間で素材生産量を 計画当初の2倍となる「70万㎡」 まで引き上げる、そのために必 要となる新規就業者を平成17年 度からの累計で「800名」確保す る、という戦略目標を掲げている。 とくしま林業アカデミーは1年 間で実践的な林業技術を習得 し、県内林業事業体へ即戦力と して送り出す機関である。令和 元年度は15名全員が県内の林業 事業体に就職。令和2年度研修生 を募るために、オープンキャン パスを実施し、13名の入学につ ながった。 このほか、小・中・高・大学 生の「職業としての林業」を意 識付けてもらうため、出前授業 や林業体験を実施。 市町村が独自に実施できない 林業担い手育成を県で実施する ことにより市町村支援を図って いる。
人材の育成及 び確保	集まれ！山の学 舎フォレスト キャンパス事業	2,621	2,621	0	小中高校生の「職業としての 林業」を意識付けるため、出 前授業や林業体験を実施	・出前授業、実習（9回、147人）	
	新たな林業担い 手確保事業	2,860	2,860	0	林業就業相談会の開催やタウ ン誌等による広報活動の実施	・体験イベント、相談会（3回、36人）	
	とくしま林業ア カデミー運営支 援事業	40,000	40,000	0	林業の担い手を確保するた め、即戦力となる人材を育成 する「アカデミー」の運営を 支援	・研修生15名に対し、年間230日の研修を実施 ・次年度の研修生を募集するため、広報用のパ ンフレット作成や雑誌掲載、各種イベント活 動を実施（13名確保）	
	林業技術研修事 業	9,351	6,316	3,035	林業経営の近代化を推進する ため、林業技術・技能の実践 教育や資格取得研修の実施	・研修（11回、178人）	
	産業教育設備整 備事業	1,957	1,500	457	専門高校の生徒が林業現場で の実習などに使用する木材搬 出等のための機械のリース、 特用林産物製造機器の導入に 要する費用	・実習、体験（30回、300人）	
	林業成長産業化 徳島モデル創出 事業	2,728	2,066	662	主伐に対応した林業機械の実 証・導入検討	・事業の効率化、作業の安全性向上のための先 進的な林業機械の導入の検討を実施	
合計		83,118	78,964	4,154			